

平成28年3月1日



小田南中だより

尼崎市立小田南中学校 (校長 横井哲男)

小田南中だより最終号にあたり

小田南中学校は、3月31日をもって、69年間の歴史に幕を閉じることになります。

本校は、昭和22年4月に小田中学校として開校されました。その時の校舎は、旧小田高等小学校の校舎をそのまま使用しました。その後、生徒増のため、昭和24年に小田北中学校創立により、小田南中学校と改称されました。そして、昭和33年には、若草中学校が小田南中学校より分離しました。昭和23年には、生徒数が1,666名、34学級、そして、昭和31年には、生徒数が2,564名となり創立当初は、生徒が急増した時代でした。

その後、日本全体としても高度成長の時代に入り、小田南中学校も活気に満ちた時代を経て、昭和50年代に入っていきます。この頃は、全国的に非行化の波が各校に押し寄せ、小田南中学校もご多分にもれず、荒れた状態になりました。そして、学校、地域、家庭等の連携した取組で、現在のような落ち着いた状況になっています。

小田南中学校は、平成28年3月末で、24,785名の卒業生を輩出することになります。卒業生の中には、各界で活躍して頑張っている先輩達も数多く存在しております。



北校舎



南校舎

今後への期待

小田南中学校では、現在、405名の生徒が、小田南中学校としての最後の学校生活を送っています。3年生は、小田南中最後の卒業生として、その有終の美を図るための活動に勤しみ、1,2年生は、新校への学校づくりに燃えている日々であります。

今後、良き伝統を心に刻み、次の一步を踏み出していきたいと思ひます。

最後になりましたが、本校をこれまで支えていただきました教職員、保護者、地域の皆さん、そして、尼崎市教育委員会をはじめ、関係者の皆さん、本当にありがとうございました。心より御礼を申し上げます。

表彰について (敬称略)

契沖顕彰短歌大会

尼崎市教育委員会教育長賞 1年 中前凜音, 契沖賞 1年 小西洗夢, 竹内 楓, 森内 司
2年 喜 真澄, 竹内れん, 山の井賞 2年 谷 香亮, 神谷 拓実, 砂川 一希

全国少年新春書道展

半切部門入選 3年 吉海 美優 八ツ切・半切部門入賞 1年 香川 歩

スピーチフェスティバル

佳作 2年 眞田 乃愛

第15回統合推進委員会より

平成28年2月16日14:30より、小田南中学校図書室で行われた。統合推進委員会としては、今回が最後となる。

○議事録の確認

- ・前回(14回)の統合推進委員会での議事について事務局から説明があった。

○校歌の作成について

- ・校歌の作成について、正式にシンガーソングライターの方に作成依頼を行うということで、2月9日に小田南中学校に来ていただいた。
- ・対応したのは、統合推進委員会委員長、副委員長、事務局の学校計画担当課長、係長の4名である。
- ・その時に、依頼文、両校から集めた生徒達の言葉、両校の校歌の歌詞、尼崎市内の公立学校の校歌、そして、統合推進委員会だより第1号を参考にお渡しした。
- ・そして、快く引き受けていただいた。新校校歌作成においては、少々時間はかかります。

○統合推進委員会だよりの発行について

- ・前回提案された統合推進委員会だよりでは、新しい制服の写真が入っていなかったため、写真を入れた。
- ・通学路の図を入れた。
- ・しかし、通学路の図で分かりにくいところ、たとえば、「通学路の矢印をわかりやすくする」「点線で書かれている部分の説明を入れる」の2点について修正して発行する、とのことである。

○その他について

- ・シンガーソングライターの方へのお礼については、まだ校歌が完成していないので、完成した時点で感謝状、記念品等の贈呈を事務局は考えている。

3月の予定

日	月	火	水	木	金	土
		1日 特別時間割 開始	2日	3日△	4日◎	5日
6日	7日○ 合同練習 (3,4校時)	8日	9日 卒業式リハ ーサル(3,4 校時)	10日 卒業証書授 与式準備	11日◎ 第69回卒 業証書授与 式	12日 公立高学力 検査
13日 総合学科実 技検査	14日○ 朝会	15日 中央各委	16日	17日	18日◎ 球技大会(1 年)	19日 公立高合格 発表
20日	21日 春分の日	22日○ 球技大会(2 年)	23日 通学路の確 認・交流行事 (1,2年)	24日 修了式、集会、学 活、大掃除・作業・ 閉校式準備	25日 閉校式	26日 春季休業日
27日 春季休業日	28日 春季休業日	29日 春季休業日	30日 春季休業日	31日 春季休業日		

定時退勤日：○ ノー会議デー：◎ 放課後学習(火曜日と木曜日に実施)：△